

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	ドクリツギョウセイホウジンロウドウシャケンコウアンゼンキコウ トウキョウロウサイビョウイン
		独立行政法人労働者健康安全機構 東京労災病院
所在地		東京都大田区大森南4-13-21
管理者氏名		院長 森田 明夫
承認年月日		平成 22年 8月 25日
業務報告書提出日		令和 6年 10月 2日

II 業務報告

対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率50%以上、かつ逆紹介率70%以上	
紹介率	①／（②－（③＋④＋⑤））	78.9 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	4,936 人
	②初診患者数	9,761 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）	2,485 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）	974 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）	48 人
逆紹介率	⑦／②－（③＋④＋⑤）	109.2 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	6,827 人

2 共同利用の実績

共同診療件数	3 件
高額医療機器共同利用件数	1,420 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	3.4 %
共同利用施設・設備	CT、MRI、RI、マンモグラフィー等
登録医療機関数	210

3 救急医療の提供の実績 【（１）又は（２）のどちらかを選択すること】

（１）救急患者数

救急搬送による救急患者数	()
救急搬送以外の救急患者数	()
合計（うち初診患者数）	()

※括弧内は、初診救急患者数

（２）救急医療圏（２次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	3,843 人
B:救急医療圏（２次医療圏）人口※	1,170,569 人
C:A/B×1000＞2	3.3 (少数点第１位まで記入)

※２次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当２次医療圏における区市町村人口の総和）を用いること。

（３）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	症例検討会、学術講演会、研修会、勉強会他	
地域の医療従事者への実施回数		12 回
合計研修者数	※院外からの延べ参加人数	194 人
研修体制	研修プログラムの有無	有 ・ 無
	研修委員会の設置の有無	有 ・ 無
	研修指導者数	23 人
研修施設	大会議室・中会議室・小会議室・意見交換室・図書室	

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院 長	
管理担当者	総務課長	
診療に関する諸記録の保管場所		医事課（診療情報管理室）、総務課、各部署、薬剤部、手術部
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	地域医療連携室
	救急医療の提供の実績	医事課
	地域医療従事者向け研修の実績	総務課
	閲覧実績	総務課
	紹介患者に対する関係帳簿	地域医療連携室

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院 長		
閲覧担当者	総務課長		
閲覧に応じる場所	会議室		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0 件
		歯科医師	0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	4 回
委員会の概要	東京労災病院地域医療支援病院運営委員会 開催日：令和5年7月20日、令和 5 年11月30日、 令和6年1月31日、令和6年3月14日 (議事概要) 1. 実績報告 病院の動き及び患者数の動向など統計資料の報告を行った。

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談室
主たる相談対応者	MSW (メディカルソーシャルワーカー)
相談件数	10,919 件
相談の概要	・退院支援 (転院援助、在宅退院援助) ・経済的問題援助 ・受療援助 ・社会復帰援助 ・治療と仕事の両立支援 ・福祉制度の案内 ・心理・社会的問題援助

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無		(有) ・ 無
評価を行った機関名、評価を受けた時期	NPO法人卒後臨床研修評価機構 認定病院更新 令和5年5月更新 (財)日本医療機能評価機構 機能種別版評価項目3rdG:Ver. 2.0 令和5年6月認定	

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無		(有) ・ 無
情報発信の方法、内容等の概要	病院ホームページや連携医向け広報誌及び患者向け広報誌にて各部門の案内や病院の動き、専門外来及び専門センターについて掲載をおこなっている。	

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無		(有) ・ 無
退院調整部門の有無概要	入退院支援センターに看護師8名、医療サポートセンターにMSW4名を配置。入退院支援センター看護師は、入院前面談、自宅退院する患者の調整・支援、退院前後の自宅訪問、退院後に外来通院となる患者の支援を行っている。MSWは、施設、療養型病院、回復期リハビリテーション病院、ホスピス等へ転院・入所する患者の調整・支援を行っている。	

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定		(有) ・ 無
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	種類：脳卒中連携パス 内容：脳卒中の急性期治療から回復期リハビリテーション、維持期リハビリテーション、在宅移行が円滑に行えるように、リハビリテーション専門病院に対して様式を策定し運用している。 取組：リハビリテーション病院と様式や運用について適宜協議している。	

病院名 独立行政法人労働者健康安全機構 東京労災病院